

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	筋層浸潤性膀胱癌に対する膀胱温存療法の適応対象の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2016年1月から2024年4月までに長岡中央総合病院で筋層浸潤性膀胱癌と診断した58例とその内温存療法を選択した31例を対象。 研究責任者：長岡中央総合病院 泌尿器科 医長 渡邊和博
③概要	筋層浸潤性膀胱癌（MIBC）において根治的膀胱全摘除術（RC）に耐えられない患者や、膀胱温存を強く希望する患者に対する代替治療法として、三者併用療法（TMT；maximalTUR-BTの実施後、外照射と化学療法の併用）などが選択されることがある。温存療法の至適対象（病理・表在位置・水腎症の有無などの因子が関連）や予後について後ろ向き観察研究として検討する。
④申請番号	
⑤研究の目的・意義	膀胱癌温存療法の至適対象を検討する
⑥研究期間	倫理委員会承認日～2025年4月19日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の機関へ情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	診療経過、画像検査結果、血液検査結果など
⑨利用の範囲	長岡中央総合病院
⑩試料・情報の管理について責任を有する者・連絡先	長岡中央総合病院 泌尿器科 医長 渡邊和博 TEL：0258-35-3700
⑪お問い合わせ先（照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先）	長岡中央総合病院 泌尿器科 医長 渡邊和博 TEL：0258-35-3700